

診療用放射性同位元素 設置届
陽電子断層撮影診療用放射性同位元素

年 月 日

山口県知事 様

郵便番号
届出者 住 所
氏 名 ㊟
(電話 局 番)

下記のとおり 診療用放射性同位元素 陽電子断層撮影診療用放射性同位元素 を備えるので、医療法第15条第3項の規定により、関係書類を添えて届け出ます。

記

病院又は 診療所	名 称					
	所 在 地					
診療用 放射性同位元素 又は 陽電子 断層撮影 診療用 放射性 同位元素	種 類					
	形 状					
	年間使用予定数量	Bq	Bq	Bq	Bq	Bq
	最大貯蔵予定数量					
	3月間の最大使用予定数量					
	1日の最大使用予定数量					
診療用放 射性同位 元素又は 陽電子断 層撮影診 療用放射 性同位元 素を使用 する医師、 歯科医師	氏 名	職 種		放射線診療に関する経歴		
使用開始予定年月日		年 月 日				

診療用放射性同位元素使用室又は陽電子断層撮影診療用放射性同位元素使用室の障害防止に関する構造設備	主要構造部等		耐火構造・不燃材料を用いた構造・その他()			
	使用室等区画	操作室	有・無			
		処置室	有・無			
		準備室又は陽電子準備室	有・無			
		患者用・従業者用便所の区分	有・無			
		患者待機室	有・無			
	画壁等の構造	区分		構造又は材料	厚さ(cm)	
		天				
		床				
		画				
		出入口の扉				
		その他の開口部				
		汚染のおそれのある部分の状況	突起物・くぼみ		有・無	
			目地等のすきま		有・無	
			平滑加工をした表面仕上		有・無	
			耐腐食性・耐浸透性		有・無	
	画壁等の外側における実効線量		1mSv/週以下・1mSv/週超			
	出入口の数		通常出入口 箇所 / 非常口 箇所			
	汚染検査用放射線測定器		有()・無			
	汚染除去用器材		有()・無			
	更衣設備		有・無			
	汚染除去用洗浄設備	使用室		有・無		
		準備室		有・無		
		排水設備への連結		有・無		
	フード、グローブボックス等		有・無			
	フード、グローブボックス等の排気設備への連結		有・無			
	標識		有・無			
放射線障害の防止に必要な注意事項の掲示		有・無				

放射線治療病室の障害防止に関する構造設備	構造概要		構造又は材料	厚 　　さ(cm)	
	区分				
	画 壁 等 の 構 造	天 　　　　　　　 井			
		床			
		画 壁	東		
			西		
			南		
			北		
		出 入 口 の 扉			
		そ の 他 の 開 口 部			
汚染の おそれ のある 部分の 状 況	突起物・くぼみ		有 ・ 無		
	目地等のすきま		有 ・ 無		
	平滑加工をした表面仕上		有 ・ 無		
	耐腐食性・耐浸透性		有 ・ 無		
画壁等の外側における実効線量			1mSv/週以下 ・ 1mSv/週超		
出 入 口 の 数			通常出入口 箇所 / 非常口 箇所		
汚 染 検 査 用 放 射 線 測 定 器			有()・無		
汚 染 除 去 用 器 材			有()・無		
更 衣 設 備			有 ・ 無		
汚 染 除 去 用 洗 浄 設 備			有 ・ 無		
標 識			有 ・ 無		
放 射 線 障 害 の 防 止 に 必 要 な 注 意 事 項 の 掲 示			有 ・ 無		

貯蔵施設の障害防止に関する構造設備	貯蔵の方法		貯蔵室・貯蔵箱・その他()
	貯蔵施設の場所		別添のとおり
	貯蔵施設の遮へい材料		
	貯蔵施設の外側における実効線量		1mSv/週以下 ・ 1mSv/週超
	貯蔵室	主要構造部等	耐火構造 ・ その他()
		出入口の数	通常出入口 箇所 / 非常口 箇所
		特定防火設備に該当する防火戸	有 ・ 無
		閉鎖設備又は器具	鍵 ・ その他()
	貯蔵箱等	構造	耐火性 ・ その他()
		開放時における実効線量(距離1m)	100 μ Sv/時以下 ・ 100 μ Sv/時超
		閉鎖設備又は器具	鍵 ・ その他()
	貯蔵容器	遮へい材料	
		貯蔵時における実効線量(距離1m)	100 μ Sv/時以下 ・ 100 μ Sv/時超
		空気汚染防止構造	有 ・ 無
		液体のこぼれ防止構造	有 ・ 無
		浸透防止材料の利用	有 ・ 無
		受皿等	有 ・ 無
		標識	有 ・ 無
		放射性同位元素の種類及び数量の表示	有 ・ 無
	標識	有 ・ 無	
放射線障害の防止に必要な注意事項の掲示	有 ・ 無		
運搬器の障害防止に関する構造設備	空気汚染防止構造	有 ・ 無	
	運搬時における実効線量(距離1m)	100 μ Sv/時以下 ・ 100 μ Sv/時超	
	液体のこぼれ防止構造	有 ・ 無	
	浸透防止材料の利用	有 ・ 無	
	標識	有 ・ 無	
	放射性同位元素の種類及び数量の表示	有 ・ 無	

廃棄施設の障害防止に関する構造設備	廃棄施設の外側における実効線量		1mSv/週以下 ・ 1mSv/週超	
	排水設備	排液中又は排水中の放射性同位元素の濃度	医療法施行規則第30条の26第1項に規定する濃度以下 ・ 医療法施行規則第30条の26第1項に規定する濃度超	
		排水監視設備	有 ・ 無	
		排液の漏れにくい構造、浸透及び腐食防止材料の利用	有 ・ 無	
		標識	有 ・ 無	
		排液処理槽	排液採取設備	有 ・ 無
			排液流出調節装置	有 ・ 無
			開口部の蓋	有 ・ 無
			周辺立入制限設備	有 ・ 無
	排気設備	排気中又は空気中の放射性同位元素の濃度	医療法施行規則第30条の26第1項に規定する濃度以下 ・ 医療法施行規則第30条の26第1項に規定する濃度超	
		排気監視設備	有 ・ 無	
		常時立ち入る場所における空気中の放射性同位元素の濃度	医療法施行規則第30条の26第2項に規定する濃度以下 ・ 医療法施行規則第30条の26第2項に規定する濃度超	
		気体の漏れにくい構造、腐食防止材料の利用	有 ・ 無	
		自動ダンパー装置等	有 ・ 無	
		標識	有 ・ 無	
	保管設備	外部と区画された構造	有 ・ 無	
		閉鎖設備又は器具	鍵 ・ その他 ()	
		保管廃棄容器	耐火性の構造	有 ・ 無
			空気汚染防止構造	有 ・ 無
			液体のこぼれ防止構造	有 ・ 無
			浸透防止材料の利用	有 ・ 無
		標識	有 ・ 無	
	標識	有 ・ 無		
放射線障害の防止に必要な注意事項の掲示	有 ・ 無			

その他障害の 予防措置	管 理 区 域	管 理 区 域 を 設 け る 場 所	別添のとおり
		境 界 に お け る 実 効 線 量	1.3mSv/3月以下 ・ 1.3mSv/3月超
		境 界 に お け る 空 気 中 の 放 射 性 同 位 元 素 の 3 月 間 に つ い て の 平 均 濃 度	医療法施行規則第30条の26第2項に規定する濃度の1/10以下 ・ 医療法施行規則第30条の26第2項に規定する濃度の1/10超
		境 界 に お け る 放 射 性 同 位 元 素 に よ つ て 汚 染 さ れ る 物 の 表 面 密 度	医療法施行規則第30条の26第6項に規定する表面密度の1/10以下 ・ 医療法施行規則第30条の26第6項に規定する表面密度の1/10超
		標 識	有 ・ 無
		立 入 制 限 措 置	有 ・ 無
	敷地内の居住区域及び敷地の境界に お け る 実 効 線 量		250 μ Sv/3月以下 ・ 250 μ Sv/3月超
	入院患者の被ばくする放射線 (診療により被ばくする放射線を 除く。)の実効線量		1.3mSv/3月以下 ・ 1.3mSv/3月超
	治 療 中 の 患 者 へ の 標 示		有 ・ 無
	従事者等の 被ばく防止	防 護 器 具	遮へい用器具 ・ その他()
被ばく放射線測定器具		フィルムバッジ・ポケット線量計・ ハンドフットクロスモニター・ その他()	

添付書類

- 1 診療用放射性同位元素使用室、貯蔵施設、廃棄施設及び放射線治療病室の周辺図(隣室名及び上階又は下階の室名並びに周囲の状況を明記し、管理区域を設けた場合は、その区域及び標識の位置を朱線で記入したもの)
- 2 診療用放射性同位元素使用室、廃棄施設及び放射線治療病室の見取図
- 3 排水及び排気の系統図
- 4 診療用放射性同位元素使用室、廃棄施設及び放射線治療病室の遮へい能力計算書
- 5 貯蔵室を設けた場合にあつては、その見取図及び遮へい能力計算書
- 6 排水設備又は排気設備を設けた場合にあつては、それらの放射性同位元素の濃度希釈能力を計算した書類

注 届出者の氏名を自署したときは、押印することを要しないこと。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。